



プレスリリース
2007年11月12日

報道関係者各位

ソフトバンクモバイル株式会社
ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社

ソフトバンクとディズニー、協業による新たな携帯電話サービス 「ディズニー・モバイル」を日本で開始

ソフトバンクモバイル株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:孫 正義、以下、ソフトバンク)と、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:ポール・キャンドランド、以下、ディズニー)は協業により、ディズニーの携帯電話事業を日本で開始します。本サービスは、日本の携帯コンテンツ市場において確立されたディズニーの確固たる実績を活かしたビジネスとなります。11月12日、移動体通信事業サービス提供に関する電気通信事業の届出を総務大臣に対して行い、本サービスは「ディズニー・モバイル」(英語表記:Disney Mobile)として2008年春のサービス開始を予定しています。

今回の新たなサービスへのアプローチは独創的なものであり、ソフトバンクとディズニーは互いの強みを活かし、サービスの様々な面において協力しながら、他社とは異なるモバイル体験を消費者に提供していきます。両社は、それぞれの経験を活かし、端末や各種サービス、携帯コンテンツの開発や、マーケティング、実際のサービスの提供などで協力していきます。ソフトバンクの持つ先進的な技術と消費者サービスにおける革新的なアプローチ、日本全国に渡るソフトバンクの販売ネットワーク¹と、ディズニーの持つブランド、エンターテインメント資産、クリエイティビティなどを融合し、これまでにない携帯電話サービスの提供を目指します。

ソフトバンクモバイル株式会社代表取締役社長兼 CEO、孫 正義は次の通り述べています。
「この度の共同事業には、ディズニーから強力なブランド力と、長年にわたり築き上げられた幅広く支持される素晴らしいエンターテインメント性がもたらされます。今回の新しい携帯サービスは、ディズニーが日本でのサービス開始から7年間で築き上げた、公式コンテンツプロバイダーのリーダーとしての実績に裏づけられたものです。ディズニーとの協業を通じて、より多くのお客様にサービスの提供ができると確信しております。」

また、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社代表取締役社長、ポール・キャンドランドは次の通り述べています。

「ディズニーは、日本での携帯コンテンツビジネスで大きな成功を収めてきました。その経験から、コンテンツサービスに携帯端末を結びつけた、より深く統合的なディズニー体験に対する強いニーズがあることを確信しています。また、孫社長率いるソフトバンクの革新的なチームとともに業務を行い、日本の消費者に向けて新しい携帯電話サービスを提供できることを、非常に嬉しく思います。今回の協業により、ソフトバンクが保有する全ての素晴らしいサービスとディズニーならではの楽しさやエンターテインメント性を融合し、革新的で統合的な

¹ ソフトバンクショップ 2,464 店舗 (2007年11月1日現在)

携帯サービスを、ディズニーに関心を持つ日本の多くの皆様に提供することが可能になります。」

以上

- サービスの詳細につきましては後日ご案内します。
- 本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

◆ソフトバンクモバイル株式会社について(2007年10月末現在)

| | |
|--------------|---------------------|
| 代表取締役社長兼 CEO | 孫 正義 |
| サービス開始日 | 1994年4月1日 |
| 本社所在地 | 東京都港区東新橋 1-9-1 |
| 資本金 | 1,772億5,121万6,500円 |
| 事業内容 | 移動体通信事業及びこれに付随する業務等 |
| 加入件数 | 17,211,100件 |

◆ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社について

ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニーは、1959年ウォルト・ディズニー・エンタプライズ株式会社の設立により日本市場に本格参入しました。2000年4月には国内の関連会社を地域本社として統合、2002年8月にウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社に社名変更し、東京ディズニーリゾートとディズニーストア以外のディズニービジネスを日本で管轄しています。

映画、テレビ、DVD/ブルーレイディスク、音楽、パーク&リゾート、商品、出版、ゲーム、インターネットなど多岐に渡る分野において各事業間の“シナジー”(相乗効果)を強化しながら多角的な事業を展開しています。

映画配給部門において2006年度に歴代過去最高の興行収入、255億円の新記録を樹立いたしました。DVD/ブルーレイディスク部門では、2004年より3年連続でメーカーセールス首位を維持しています。また、商品、出版部門では、約500社のライセンス・パートナーとともに魅力的なディズニー・ライセンス商品を提供し続けています。インターネット事業部門が製作・運営を行うディズニーの携帯コンテンツサービスは、現在登録会員数約350万人を誇り、ディズニーは日本の携帯コンテンツプロバイダーの主要な一社としての地位を確立しています。テレビ部門では、2003年に「ディズニー・チャンネル」を開局、2005年には2番目のディズニー専門チャンネル「トゥーン・ディズニー」も開局しました。ディズニー・チャンネルは、日本国内で350万世帯のご家庭でお楽しみいただいています。

私どもは、日本の市場と消費者を見据えたマーケティング活動を行い、高品質なエンターテインメントおよび商品の開発とご提供を目指しています。